

マタニティ・ファーストブックってなに？

おなかの赤ちゃんに絵本を読んで語りかけることで、ゆったりとした豊かな時間を過ごし、赤ちゃんの健やかな成長を育んでもらうことを目的とした事業です。

絵本を読むことで、お母さんの気持ちがリラックスしたり、おなかの赤ちゃんとのコミュニケーションをとることができます。ぜひご家族の声を聞かせてあげてください。

引換方法

母子健康手帳発行時に「赤ちゃん絵本引換券」をお渡します。「母子健康手帳」と「引換券」をご持参の上、ご出産までに、下記引換場所でお受け取りください。

(※上記2点をお持ちいただければ、ご家族の方による引換も可能です。)

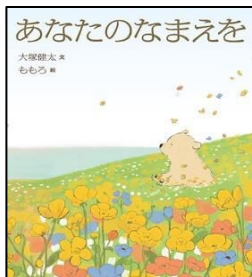
引換場所

- 北栄町図書館本館 (北栄町由良宿803-1)
// 北条分室(北栄町土下112)
- パパママ教室:大栄健康増進センター
(北栄町瀬戸22-1)

絵本の引換をされた方には、
ちょっとお得に
図書館サービスが利用できる
特典付きます♪

プレゼント本

●「お母さんにおすすめの絵本」(母子健康手帳交付時に配布)



赤ちゃんに語りかけてほしい&お母さんにじっくり読んでほしい1冊

『あなたのなまえを』(マイクロマガジン社)

大塚健太/文 ももろ/え

おなかの赤ちゃんを待ち望む気持ちがたくさんつまった絵本です。
どんな「なまえ」がいいか、思いを馳せながら送る日々の様子が描かれています。

●「赤ちゃんにおすすめの絵本」(上記の場所で引換)

絵本を1冊プレゼントします。

「おすすめ絵本3種」と図書館本館「キッズコーナー」にある絵本の中からお選びください。

※おすすめ絵本の内容は「引換券」をご覧ください。

図書館本館
「キッズコーナー」
⇒



～保健師から～

*おなかの赤ちゃんに絵本を読むということ

- ・赤ちゃんへの愛情を深める
- ・母性、父性を育む

*おなかの赤ちゃんにも外の声は聞こえる

- ・優しい両親の声は心地よい
- ・声を記憶して生まれてくるといわれている

おなかの赤ちゃんとのコミュニケーションをとりながら、
大切な時間を安らかな気持ちで過ごせるよう、ぜひ絵本をご活用ください。